

平成 24 - 26 年度
医療経済研究機構
調査研究事業

2010-2012 年度

OECD の SHA 手法に基づく
総保健医療支出の推計
(National Health Accounts)

報告書

平成 27 年 3 月

財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会



医療経済研究機構

調査研究体制

【調査研究担当】

医療経済研究機構

○満武 巨裕 研究部 副部長

山岡 淳 研究部 主任研究員

赤羽 隆文 (前) 企画調査部 研究員

佐々木 康則 (前) 企画調査部 研究員

※ 本報告書に関する連絡先

info@ihep.jp

OECD の SHA 手法に基づく総保健医療支出の推計

【要約】

2000年、OECD（経済協力開発機構）は国民保健計算（National Health Account）の推計方法として A System of Health Accounts（以下、SHA1.0）を公表した。以後、OECD 加盟国は、SHA1.0 に沿った推計を行い、OECD に推計値（総保健医療支出）を提出している。日本では、医療経済研究機構が SHA ガイドラインに準拠した日本の総保健医療支出として、1995 年度からの推計値を OECD へ提出してきた。近年では、平成 26～27 年度厚生労働科学研究費補助金（政策科学総合研究事業（統計情報総合研究））である「OECD の System of Health Account2011(SHA2011)に準拠の推計方法の開発と推計（H26-統計-指定-003）」の成果を反映させた推計を行っている。

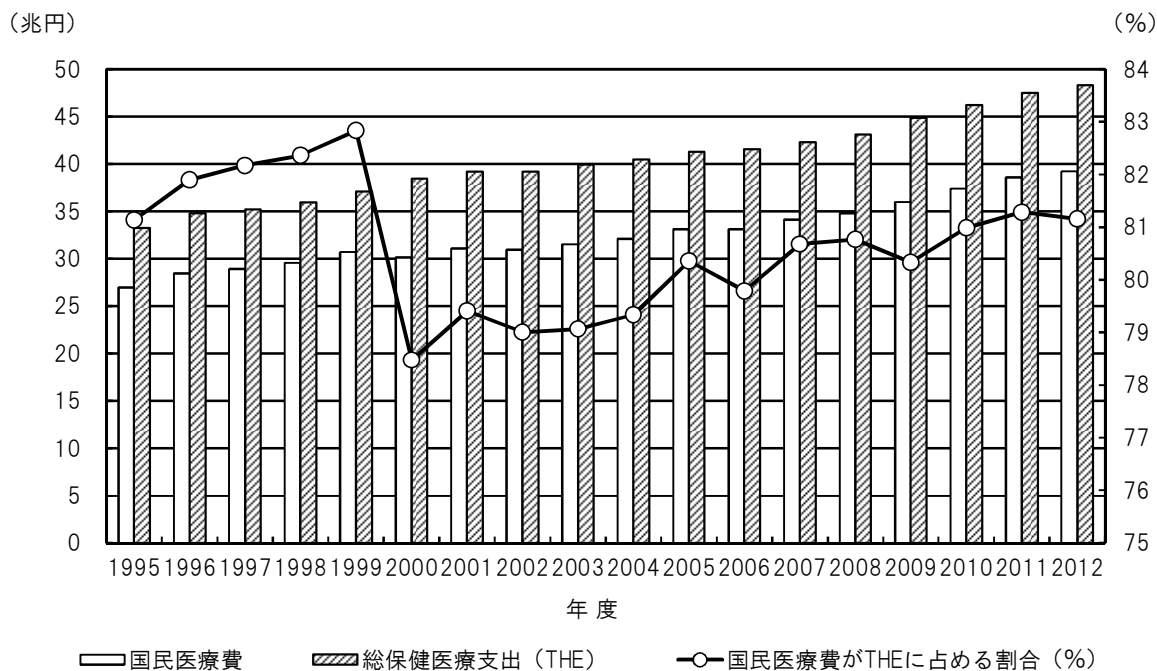
本報告書は、これまでの研究のもとに SHA1.0 に準拠した 2010～2012 年度の総保健医療支出の推計結果を示す。

総保健医療支出は、傷病の治療に要する医療費のみならず、健康増進・疾病予防、健康管理、あるいは医療保障の運営費、設備整備なども含む。一方、厚生労働省統計情報部から公表される「国民医療費」は、わが国の医療保険制度のもとでの支出を推計したものであり、総医療保険支出とは範囲が異なる。

2012 年度の総保健医療支出

国民医療費は 1995 年度に約 27.0 兆円から 1999 年度の約 30.7 兆円まで増加した。2000 年度には介護保険制度へ一部の医療系サービスが移行した影響もあり、約 30.1 兆円に減少したが、2003 年度以降は再び増加が続き、2012 年度は約 39.2 兆円まで増加した(図表 1)。図 2 に、2012 年度の国民医療費と総保健医療支出の関係を示した。面積と実際の値は比例していないが、国民医療費に対して、総保健医療支出の推計値は約 48.3 兆円となった。ただし、総保健医療支出には SHA1.0 の全ての項目に係る費用が含まれているわけではない。空白の部分で示した通り、データ制約等の理由により推計値に含まれないものがある。保険給付外の高度医療、高度先進医療における患者負担分、室料差額、歯科自由診療・歯科材料差額、美容整形費、医師の指示以外によるあん摩・マッサージなど（健康保険適用外部分）、政府の保健医療実務費等は含まれていない。また、介護保険サービスについては、主に医療の有資格者が提供するサービスのみが含まれている。

図表 1 国民医療費と総保健医療支出の推移



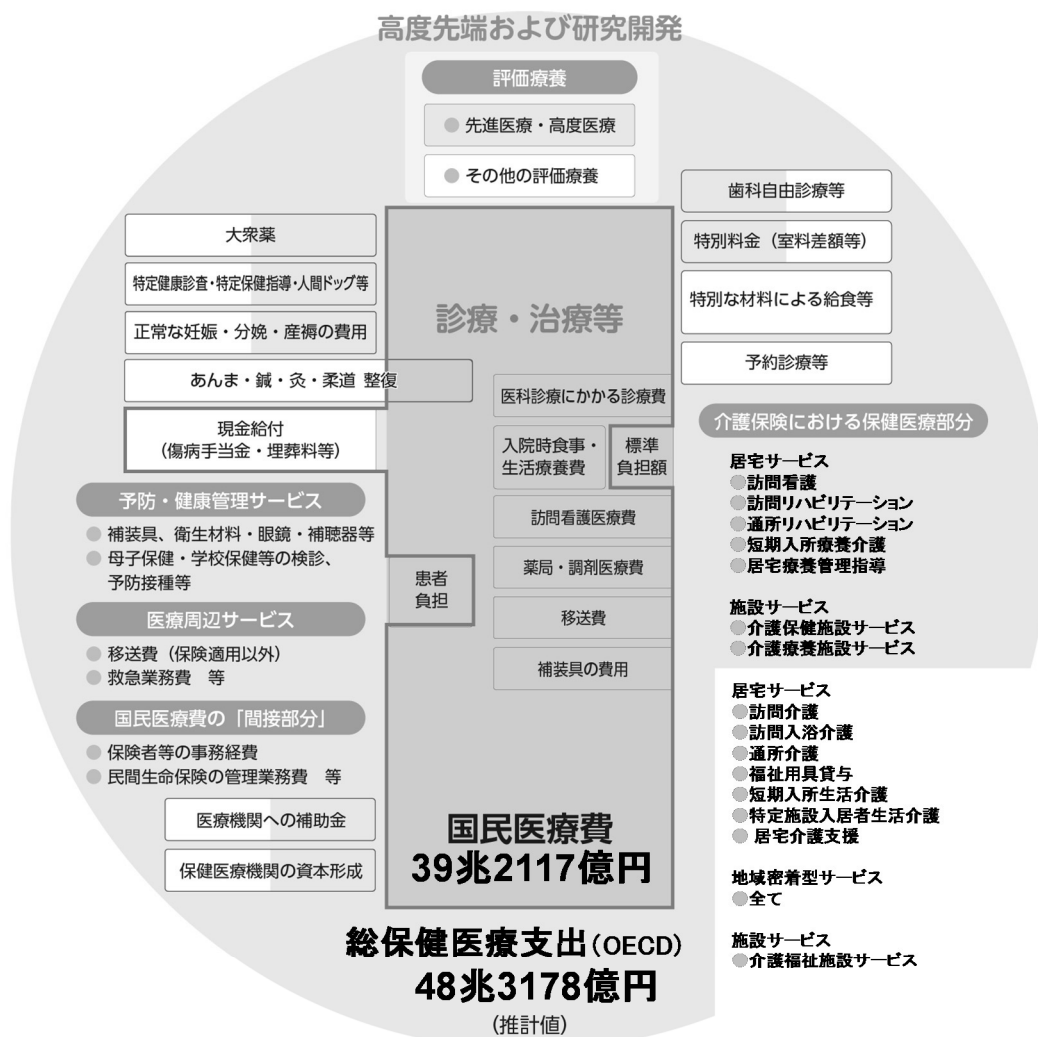
| 年度 | 1995 | 1996 | 1997 | 1998 | 1999 | 2000 | 2001 | 2002 | 2003 | 2004 | 2005 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 国民医療費 | 26,958 | 28,454 | 28,915 | 29,582 | 30,702 | 30,142 | 31,100 | 30,951 | 31,538 | 32,111 | 33,129 |
| 総保健医療支出 | 33,226 | 34,745 | 35,188 | 35,916 | 37,065 | 38,409 | 39,163 | 39,175 | 39,888 | 40,474 | 41,227 |

| 年度 | 2006 | 2007 | 2008 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 国民医療費 | 33,128 | 34,136 | 34,808 | 36,007 | 37,420 | 38,585 | 39,212 |
| 総保健医療支出 | 41,519 | 42,313 | 43,099 | 44,824 | 46,205 | 47,470 | 48,318 |

単位：10 億円

総保健医療支出(SHA1.0準拠) 国民医療費、医療保険給付の範囲

— 2012年 —



- : 総保健医療支出(推計値)の範囲
- : 国民医療費の範囲
- : 医療保険給付の範囲(太枠内)

(注) 白い部分は、総保健医療支出に含まれない。(現金給付以外は概念としては含まれるがデータ制約等により、推計の対象外)

目 次

| | |
|--|-----------|
| 調査研究体制 | i |
| 研究要旨 | ii |
| 目次 | v |
| | |
| 第 1 章 国民保健計算 | 1 |
| 1. 国民保健計算の概要 | 1 |
| 2. 国民保健計算の推計方法 | 6 |
| 3. SHA に基づく日本の総保健医療支出推計 | 13 |
| 4. OECD Health Data | 14 |
| 第 2 章 OECD Health Data 推計結果 | 21 |
| 1. 2012 年度の推計結果 | 21 |
| (1) 2012 年度総保健医療支出の概況 | 21 |
| (2) 1995 - 2012 年度の推移 | 23 |
| 2. 医療サービス支出 (Total expenditure on medical services) | 25 |
| (1) 入院医療費 (Expenditure on in-patient care) | 26 |
| (2) 外来医療費 (Expenditure on out-patient care) | 27 |
| (3) 在宅医療費 (Expenditure on home care) | 29 |
| 3. 財源別分類による総保健医療支出 (Expenditure on health by financing agents) | 30 |
| 第 3 章 SHA tables 推計結果 | 33 |
| 1. 機能別分類の構成 | 34 |
| 2. 供給主体別分類の構成 | 35 |
| 3. 財源別分類の構成 | 36 |
| 4. SHA tables 構成比の推移 | 37 |
| | |
| 資料編 | |
| 資料 1. OECD Health Data 2012 推計結果 | 43 |
| 資料 2. SHA tables 推計結果 | 49 |
| 資料 3. SHA に基づく日本の総保健医療支出の推計手法 | 69 |
| 資料 4. OECD Health Data 2012 各項目と SHA の対応 | 139 |

OECD の SHA 手法に基づく保健医療支出推計
(National Health Accounts)
報告書

平成 27 年 3 月

発行：一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会
医療経済研究機構

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-5-11
第 11 東洋海事ビル 2F

TEL (03) 3506-8529

FAX (03) 3506-8528

本報告書の全部又は一部を問わず、無断引用、転載を禁じます。

PJ No. 14101